

けんぶち 社協だより

ふれあいネットワーク

令和7年2月

No. 112

発行

社会福祉法人
剣淵町社会福祉協議会

ボランティア研修交流会



送迎付きお買い物同行サービス



子どもふれあい昼食会



剣淵高校によるポスターの作成・掲示



ボランティアは 自分自身も豊かにします

無償・有償ボランティア(ささえ手)



ふれあいサロン意見交換会



ボランティアセンターは、ちょっとした困りごとを抱えている方たちとボランティアさんのマッチングを行っています。ボランティアに関する相談や、活動に関する研修会なども開催しています。興味のある方は下記の連絡先までご連絡ください。

社会福祉法人 剣淵町社会福祉協議会

上川郡剣淵町仲町28番1号 健康福祉総合センター内
TEL : 0165-34-3922 FAX : 0165-34-3985



←ホームページ
QRコード

この広報紙は、赤い羽根共同募金の助成金を受けて発行しています。



「社協に求められる取り組み」

社会福祉法人 剣淵町社会福祉協議会 会長 柴 田 泰 成

令和7年新たな年を迎え早や2カ月が経過いたしました。町民の皆様には、昨年は大変お世話になりました。本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

剣淵町社会福祉協議会の運営並びに活動の貴重な財源は、町の補助金、受託金収入、会費、寄付金、共同募金配分金、介護報酬により賄われております。改めまして、住民の皆様の会費納入と、ご寄付・募金活動に対し、多大なるご支援をいただき心より感謝申し上げます。

我が国は、2025年は団塊の世代が75歳に達し、5人に一人は後期高齢者という超高齢化社会を迎えました。高齢者の増加に伴い、介護サービスの需要の増加も見込まれ介護人材の確保が、当社協のみならず町内介護サービス事業所の大きな課題となっております。また、高齢化と共に認知症の割合も増加すると推計されています。

剣淵町の現状は、高齢化率が43.1%（令和6年12月末）と高くなっています。今後の人口の推移では、2040年には、高齢化率46%となると見込まれています。そのような状況のなかで、剣淵町社会福祉協議会が携わる地域福祉事業として、交流の場であるふれあいサロン活動や福祉委員による小地域ネットワーク事業の見守り活動が重要な役割となります。

剣淵町社会福祉協議会が実施している訪問介護サービス、町の委託事業である配食サービス、送迎付きお買い物同行サービスは、大変便利で好評をいただいております。また、高齢者のふれあい昼食会とは別に、新しい企画で7月と12月に子どもふれあい昼食会を開催させていただきました。12月は餅つきで大変盛り上がりました。毎年2月には剣淵高校さんのご協力をいただき、世代間交流を図る昼食会も実施しています。

令和6年から令和10年の5か年間、第3期地域福祉実践計画で掲げた、基本理念である「助けあい・思いやりのあるまち 剑淵町」を目指し、関係機関と連携し、地域の皆様と、お互いに支え合う地域に根ざした福祉活動を展開してまいります。また、皆様にご理解、ご支援して頂けるよう情報発信を図ります。今後とも、ご協力を心よりお願ひ申し上げ、年頭所感と致します。

【剣淵町社会福祉協議会 役員名簿】（年齢順）

監 事 佐 々 木 (剣淵北斗会北の杜舎)	監 事 西 村 (剣淵町役場 健康福祉課)	理 事 矢 口 敦 (民生委員児童委員協議会)	理 事 佐 藤 (JA 北ひびき)	理 事 平 川 (剣淵商工会女性部)	理 事 卯 城 満 枝 (自治会連合会)	理 事 恒 田 (赤十字奉仕団)	理 事 半 田 (剣淵商工会)	理 事 幸 清 (剣淵商会西原学園)	理 事 卯 城 規 伊 (老人クラブ連合会)	副 会 長 渡 辺 (学識経験者)	副 会 長 田 中 (学識経験者)	会 長 柴 田 泰 成 (学識経験者)
--------------------------------------	-----------------------------------	--	-------------------------------	--------------------------------	--	------------------------------	-----------------------------	--------------------------------	--	----------------------------------	----------------------------------	---------------------------------------

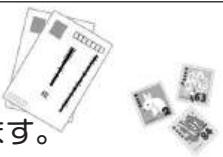
ご寄付・協力ありがとうございます。



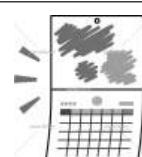
書き損じハガキ・未使用切手

カレンダーリサイクル

今後も書き損じハガキ、
未使用切手の寄付は
受け付けていますので、
ご協力よろしくお願ひいたします。



大好評につき完売致しました。
また来年よろしくお願ひいた
します。



新たに
はじめました！！

寄付額（1月31日付）

	ハガキ	切 手	カレンダー
件 数	9 件	3 件	23 件
金 額	33,676円	10,980円	4,050円
合計額	35 件 48,706円		

能登半島地震災害義援金の募集について

令和6年能登地方を震源とする地震や豪雨により、北陸地方を中心に人的及び家屋への甚大な被害が発生し、現在もなお、復旧作業が行われています。

引き続き、被災された方々を支援するため、北海道共同募金会では義援金の受付を社協窓口にて行っていますので、ご協力よろしくお願ひいたします。

※期間：令和7年12月26日まで

剣淵町社会福祉協議会に集まった義援金額（令和6年12月27日付）

地震：323,987円

豪雨：58,801円



令和6年度 赤い羽根共同募金

目標額：982,000円 集まった募金額：969,556円



令和6年11月5日
剣淵小学校を代表して、児童会会长
秋庭さささんから、共同募金委員会に学校
募金が手渡されました。

募金へのあたたかいご支援、ご協力に感謝いたします。

集まった募金については、町民の皆様の様々な活動助成や地域福祉
活動に活用される一方、北海道共同募金会を通じて全道の福祉活動
や被災地支援等に役立てられます。

令和6年度 島根県立大田原高等学校 歳末たすけあい募金

歳末たすけあい募金は、地域の誰もが安心して、あたたかいお正月を迎えることができるよう、町民相互が助け合う募金です。寄せられた募金は、民生委員児童委員協議会等の意見をもとに、共同募金委員会で慎重に助成先を審議し、下の表の助成先へお届けしました。※助成先について、R6年度から申請方式にさせて頂きました。

目標額：534,000円 集まった募金額：597,538円

《募金結果》

募金協力団体	募金額	募金協力団体	募金額
剣淵町議会議員協議会	20,000円	戸別募金 (@200円×899戸)	179,800円
剣淵町農業委員会委員	12,000円	北星信用金庫剣淵支店職員	2,200円
剣淵町教育委員会委員	5,000円	剣淵北斗会役員	7,000円
剣淵町役場職員	82,424円	剣淵西原学園職員	32,000円
北ひびき農協剣淵基幹支所職員	2,154円	剣淵北の杜舎職員	30,000円
剣淵商工会役員	13,150円	剣淵ひらなみ荘職員	30,000円
剣淵温泉 レークサイド桜岡職員	1,000円	グループホーム栄職員	15,000円
剣淵町自治会連合会	11,000円	剣淵町高齢者事業団役員	9,000円
剣淵町民生委員児童委員協議会	13,000円	剣淵町老人クラブ連合会	37,535円
剣淵郵便局、西原郵便局	2,200円	剣淵町赤十字奉仕団	5,000円
剣淵小学校教職員	2,460円	剣淵町社会福祉協議会役員	15,000円
剣淵中学校教職員	1,690円	剣淵町社会福祉協議会職員	9,000円
剣淵高等学校教職員	2,640円	窓口募金	57,285円
		合計	597,538円

《助成先》

区分	件数	金額
独居高齢者世帯	25	200,000円
ひとり親世帯の子	10	140,000円
在宅障がい者（知的・精神）	8	64,000円
低所得者世帯	1	10,000円
地域福祉活動 グループホーム（介護・障がい）	9	160,000円
合計	53	574,000円

歳末助け合い募金に協力して頂き、ありがとうございました。
※差額（23,538円）については次年度へ繰り越し致します。

小地域ネットワーク事業

社会福祉協議会が委嘱した福祉委員の皆様が中心となり自治会、地域の人たちの協力を得ながら、住み慣れた地域で「安心して安全に暮らせる地域社会づくり」を目指します。

高齢世帯を中心に地域での見守り、声掛け、支援活動などを通じて、日常生活や健康上の変化に、いち早く気付く事ができます。

ふれあいサロンの開催、自治会交流会等への招待などを行うことで、外出の機会が増えることも期待されます。

令和7年 福祉委員名簿
任期 令和7年1月1日～令和7年12月31日

自治会	氏名
西町	稻葉篤子
緑町	佐藤勝行
仲町	田中茂一
元町	宍戸敏彦
屯田町	岡田浩幸
旭町	木下隆夫
南桜町	宮腰英夫
西岡町	松本貢
西原町	渡辺正要
東町	大垣勝一
藤本町	中村輝之

6回シリーズ

剣淵町社協のお仕事紹介

剣淵町社協のお仕事は①地域福祉②在宅福祉③福祉事業推進④ボランティア活動の推進⑤生活支援・権利擁護事業⑥介護保険事業等があります。

第5回目の今回は福祉事業推進を紹介します！！

福祉事業推進の取り組み内容



老人クラブ連合会の事業である世代間交流の時の写真です。

●福祉団体助成

地域福祉に貢献し活動する12団体に対して、助成金を交付し、その活動を支援しています。



●生活支援体制整備事業（町受託事業）

高齢者が地域で生きがいを持ち、自分らしい生活を送るため、福祉サービスや地域に関する仕組みづくりなどについて、さえ愛けんぶち（協議体）と検討し、その推進を図ります。



●剣淵町高齢者等 福祉施設管理（町受託事業）

入居者の皆さんのが安心して寮での生活ができるよう、生活支援員の配置、社協職員による安否確認訪問を行い、見守り相談等の支援を行っています。

子どもふれあい昼食会



令和6年12月26日(木)に2回目となる子どもふれあい昼食会を開催しました。今回はもちつき・雑煮づくりの体験です。杵を大きく振り上げてもちをつく様子や、周りでは「よいしょー」と大きな声を出す子ども達、雑煮づくりでは慎重な面持ちの中、野菜を切ったり、しいたけや昆布の出汁から取った汁作りを体験しました。大勢のボランティアスタッフ協力のもと、元気いっぱい、楽しく体験を終了する事が出来ました。ご協力いただいた、高齢者事業団、JA女性部、NANMO、ボランティアセンター、個人ボランティア、高校生の皆さん、ありがとうございました。



くりはら町社会福祉協議会の職員紹介です



No.3 訪問介護事業所 管理者 遠藤 美穂

【趣味】お菓子作り パン作り

日頃より、社会福祉協議会の活動にご理解、ご協力頂きましてありがとうございます。私は社協に勤務して今年で17年目になります。訪問介護員（ヘルパー）として高齢者と障がいのある方に対して、少しでも長くご自宅で生活ができるよう、支援させて頂いています。困りごと等がございましたら、社協までご連絡ください。

